

年に一度の 多摩市の環境フェア

多摩エコ・フェスタ2025

あしたのために、いま？

日時 **3月1日(土)・2日(日)**
午前10時～午後4時30分

場所 **パルテノン多摩オープンスタジオ・市民ギャラリー**

地球のために今できることはなにか、一緒に考えてみよう。みどり・水・資源など、それぞれの分野で活躍する団体の展示・発表や、工作などの楽しい催し物がたくさんあります。ぜひ遊びにきてください！

¥入場無料備考 イベントの詳細やその他の企画は、公式ホームページ参照ID1016761環境政策課 ☎(338)6831・FAX(338)6857



市民ギャラリー

イベント	日時
TAMA サスティナブル・アワード ※表彰式、映画上映会など	3/1(土)13:30～16:30
多摩市身のまわりの環境地図作品展表彰式	3/2(日)10:00～11:00
まち美化貢献者・団体、ごみ減量標語最優秀賞合同表彰式	3/2(日)11:00～12:00
多摩市生きもの調査隊報告 ※市民が参加する多摩市生きもの調査隊による調査結果を報告。市内の生きものの情報をスマホで調査・投稿。その種数はすでに1,500種超え！	3/2(日)13:00～13:30
アイランド講演会 ※アイランドの国策と市民のエコ意識講師 駐日アイランド大使	3/2(日)14:00～16:00

オープンスタジオ

イベント	日時
多摩市のいきものと水の関係(発表・体験学習) 主催(株)ベネッセホールディングス 小学生高学年向き	3/1(土)13:00～13:30 3/2(日)10:00～10:30・13:30～14:00
「かごととのびーぽぽ」他2冊(読み聞かせ) ※生演奏付きの読み聞かせ 絵本作家 小亀たく	3/1(土)11:00～12:00 3/2(日)12:00～13:00
地球温暖化を考えよう『地球鈴』ワークショップ ※6人(申し込み先着順) ¥1,000円(風鈴代) 2月28日(金)までに、メールで、参加日・人数を、地球鈴ワークショップ予約係 kogame@ie-design.jp へ	3/1(土)15:00～16:00 3/2(日)15:00～16:00
楽しみながらPETボトルのリサイクルを学ぼう 主催 サントリーホールディングス(株)	3/2(日)11:00～12:00・14:00～15:00
水鳥観察会 & 生きもの調査隊体験 ※30人(会場先着順) 室内講座後、多摩中央公園に移動してフィールドワーク 持ち物 スマートフォン 主催 NPO東京生物多様性センター	3/2(日)10:30～12:00
KuLu-KuLu(コンサート) ※ギター & アコーディオンデュオ 出演 石貫慎太郎 & aco	3/1(土)12:00～12:30・15:00～15:30 3/2(日)13:00～13:30・15:00～15:30
めかい編み体験コーナー ¥100円(材料費) 主催 多摩めかいの会	3/1(土)10:00～12:00・13:00～15:00 3/2(日)10:00～12:00・13:00～15:00
①シラカバの枝を切ってブンブンゴマ作り ②ヒンメリ作り 主催 多摩市、フレンドツリーサポーターズ、なな山緑地の会	3/1(土)①10:00～12:00 ②13:00～15:00 3/2(日)②10:00～12:00 ①13:00～15:00
メタネーション体験 eメタンゲーム ※ゲームでCO2再利用の技術を学ぼう 主催 東京ガス(株)	3/1(土)・2(日)10:00～16:30
給水ジャグによるマイボトル給水体験 主催 みず多摩	3/1(土)・2(日)10:00～16:30
廃食用油の回収・VR体験 ※食品ロス展示と油の回収、VR体験 主催 多摩市	3/1(土)・2(日)10:00～16:30
たまちゃんグリーティング ※来場者の皆さんと触れ合うよ 主催 多摩ニュータウン環境組合	3/1(土)・2(日)10:00～16:30

TAMAサスティナブル・アワード2024-2025受賞団体が決まりました！

3回目の今回は、次の7団体が受賞されました。3月1日(土)に、表彰式と併せて、映画「リペアカフェ」の上映会、パネルディスカッション、来場者参加型の交流タイムを実施します。ぜひお越しください！

※3月1日(土)午後1時30分～4時30分 場 パルテノン多摩市民ギャラリー ID1016763

※審査委員のコメントを一部紹介します※

地球温暖化対策部門

東京ガス(株)東京西支店

次世代教育支援活動として市内小・中学校向けに環境出前授業を年間通じて実施しています。また、「燃料電池ってなんだろう?」「はじめよう! エコクッキング」など児童・生徒が楽しく学べるテーマで工夫をしながら実践しています。



プラスチック・スマート部門

みず多摩

給水スポットを増やすため店舗などに声をかけ、マイボトルを習慣化させる取り組みを市内に広げています。誰もが参加でき、環境にやさ



しい生活を定着させるきっかけとして、とても有効な活動です。

生物多様性保全部門

(株)長谷工コーポレーション

令和5年に環境省が認定する「自然共生サイト」に登録されました。自然観察会などを開催する他、ビオトープの整備やフィールド調査などの活動も盛んで、生物多様性保全に積極的に取り組んでいます。



グッドライフスタイル部門

mottECO普及コンソーシアムTAMA

市内15店舗が連携してコンソーシアムを立ち上げ、食品ロス削減をビジネスにもつなげる取り組みに発展させています。外食を家に持ち帰って食べきる「mottECO」を事業者と市民に定着させることで、「もったいない」という意識を再醸成しています。



I E・小亀たく

地球を見立てた風鈴作りで地球環境を考える取り組みを個人で広げています。また、風鈴で夏の

暑さも和らげるという発想は非常にユニークです。絵本作家でもあり、子どもたちへの読み聞かせも企画しながら環境の大切さを伝えています。



中学・小学校部門

永山小学校

リサイクルの大切さを広げるため、大手アパレルメーカーと協力して「届けよう服のチカラプロジェクト」を総合的学習の時間に進めています。服のリサイクルを通してサスティナブルな社会や世界に想いを馳せることができる大変意義深い取り組みです。



青陵中学校

「エシカル青陵」をキャッチフレーズに、まずは教員自らが積極的にペーパーレスや食品ロスの削減に取り組んでいます。教員から生徒へ、学校全体で行動変容が起きつつあります。

